

連続公開学習会

「吉田寮と京大」学 第7回（7月23日） にご参加ください！



（京都大学吉田寮玄関）

私たち「21世紀に吉田寮を活かす元寮生の会」は、創建109年になる京都大学学生寮「吉田寮」の元寮生の世代を超えた交流と、吉田寮が歴史的に果たしてきた教育的役割が21世紀にいつそう発揮されることを願って2017年10月に発足しました（さらに広く元寮生・市民の皆さんの参加や協力を呼びかけています）。

この「元寮生の会」では吉田寮と京大をめぐるさまざまな話題（大学自治と吉田寮など、吉田寮の保存活用、吉田寮の文化や歴史など）について、現寮生・学生・教職員および市民の皆さんと学び合う場として連続公開学習会を開催しています。今回は、吉田寮現棟の保存・活用にむけた基礎知識として、建築家の山根芳洋さんから、吉田寮現棟の建築物としての特徴をお話しいたします。吉田寮の元寮生はもちろん、現寮生・学生・教職員・市民を含めた様々な方々のご参加を心待ちにしています。

第7回：「吉田寮がいかなる建造物であるか — 保存・活用に向けた基礎知識 —（仮）」

日時 2022年7月23日（土）13:10~14:40（13時開場）

場所 **オンライン（ZOOM）** 及び **京都大学楽友会館1階会議室1**

楽友会館（市バス「近衛通」下車すぐ）での参加は先着で約10名まで

会費 無料

話題提供 **山根 芳洋さん（七灯社、建築家）** 109年目を迎えた吉田寮の現棟（管理棟および北寮・中寮・南寮。木造）がどのような建築物なのかを、吉田寮の実測調査をされたこともある建築家の山根芳洋さんに解説していただき、吉田寮現棟の保存・活用にむけてともに学び・考えていく機会の一つにしたいと思います（内容は一部変更の可能性があります）。

参加申し込み 7月22日（金）までに下記の事務局へメールまたは電話でご連絡ください。

ご連絡後24時間以内に参加情報（ZOOMのURL）をお知らせします。

主催 21世紀に吉田寮を活かす元寮生の会

事務局（問い合わせ先）〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学教職教育部 富岡勝研究室

TEL：090-3707-5624 / e-mail：tomiokamasa@kindai.ac.jp / HP：<http://yoshidaryo.wp.xdomain.jp/>